

議会のあり方調査特別委員会 広報検討分科会 記録

開 会 年 月 日	令和2年6月3日
開 会 時 刻	午前11時10分
閉 会 時 刻	午前11時29分
出 席 委 員 名	◎浜口 和久 ○吉井 詩子 宮崎 誠 久保 真
	北村 勝 鈴木 豊司 岡田 善行 品川 幸久
	小山 敏
欠 席 委 員 名	—
署 名 者	—
担 当 書 記	野村 格也
協 議 案 件	1 議会のICT化について
説 明 者	倉井調査係長、野村主事

会議の概要

浜口会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り、「議会のICT化について」を議題として協議し、タブレットの導入時期や使い方について協議がされ、分科会を閉会した。

なお、詳細は次のとおり。

協議の内容

1 議会のICT化について

前回の分科会の中で、会長からタブレット導入をした場合にどのような使い方をしていくのかを明確にしておく必要があり、各委員からの報告をいただくこととなっていた。各委員からは本日の分科会前にメール等で事前に事務局に提出があり、その内容について、会長から説明があった。

導入時期については、今期中（令和3年11月まで）にも導入を求める意見が多数あり、少なくとも次期では導入できるように今期中に準備を整えておくことが必要との意見もあった。

どのような使い方をしていくのかについては、議会の日程の情報共有やカレンダー機能、議案・委員会資料・各種計画の電子化、災害現場での情報収集や撮影対応、またオンライン会議にも対応できる機能も有するなど、多くの機能を持つ機種を導入していくべきであるとの意見が大半であり、今後機種の選定作業に取り掛かっていきたい、各委員においても情報収集をしていただき、分科会で提案していただきたくよう会長から提案があった。委員からは、コスト面からオフィスソフトの有無についても各会派で確認が必要であるとの意見もあった。

次に、会長からスマートフォンなどの操作に各委員が慣れてもらうことも必要であることから、分科会内の委員同士で試行的にLINEも活用していきたいとの提案があり、了承され、分科会を終了した。

上記署名する。

令和2年6月3日

会 長